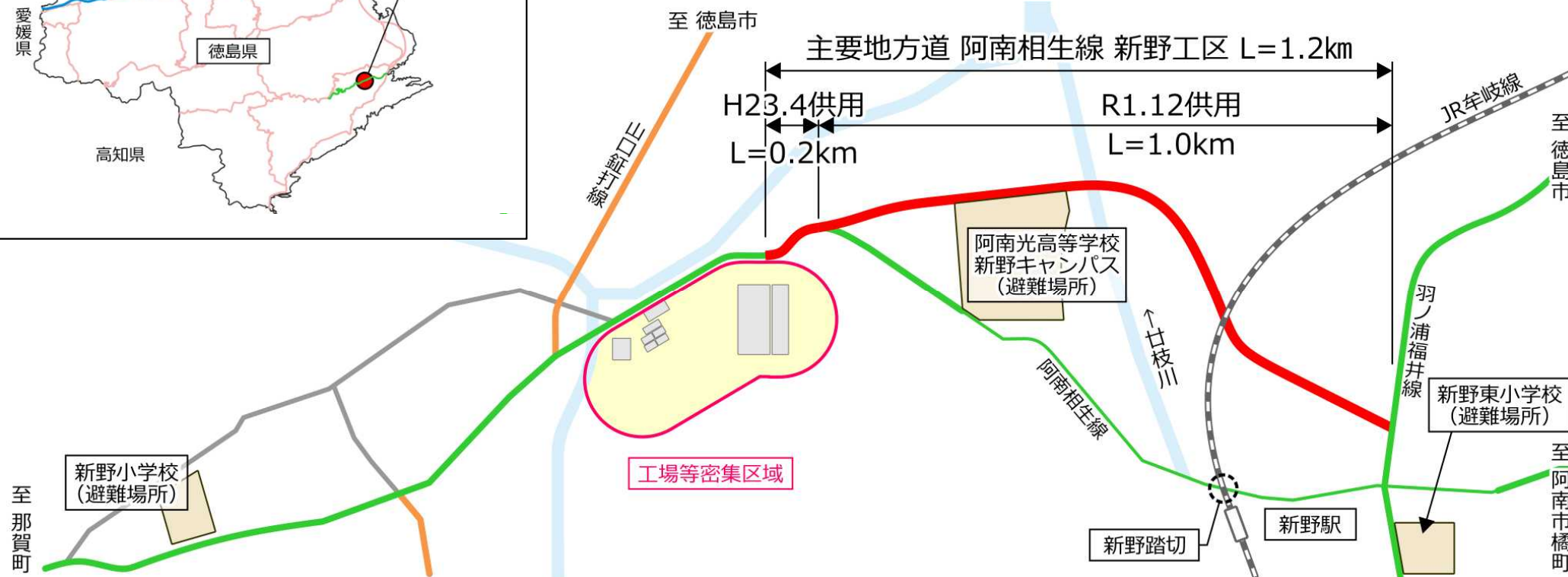


事後評価【番号1】道路整備課

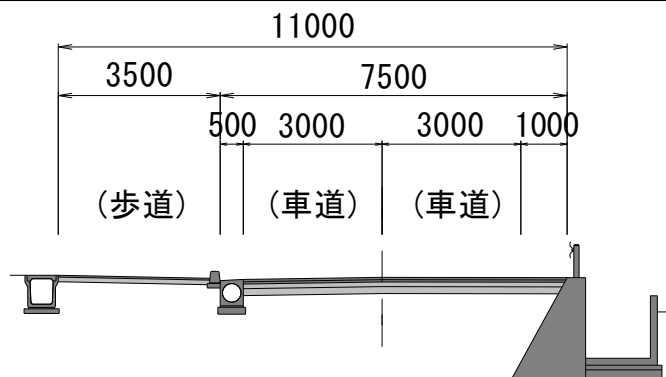
主要地方道阿南相生線
新野工区

位置図

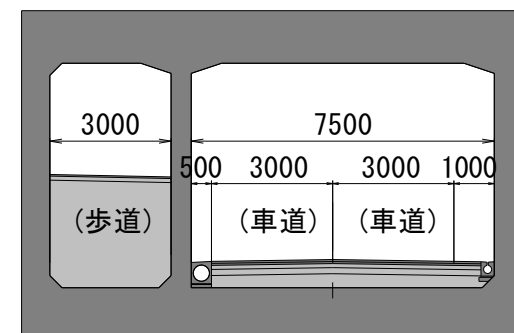


断面図

・一般部



・立体交差部



地域防災力の向上

①：防災施設へのアクセス強化

避難所（新野公民館等）、
災害対策用ヘリコプター降着場など、
各防災施設等へのアクセスが強化

：災害拠点病院への搬送時間の短縮

「阿南医療センター」への
搬送時間約4分短縮

→地域防災力の向上



阿南光高等学校
(新野キャンパス) グラウンド



阿南医療センター

地域産業活性化

②物流の効率化

本社、工場間（新野・辰巳）
往来効率化!!

- ・阿南市新野地区～徳島市間の工場製品、農産物の輸送時間が**短縮**。
- ・工場製品：化学製品、木材チップなど
- ・農産物：米、人参、苺、筍、蒟、椎茸など
→**工場製品、農産物等の輸送の効率化**

観光産業活性化

③県南地域の観光地アクセスの向上

ブランド椎茸
「しいたけ侍」

- ・バイパス整備
現道幅員3.2m→バイパス区間幅員**6.0m拡幅**による離合の改善により、第22番札所平等寺など
→**観光地へのアクセス性向上**

事業を通して得られた知見・学び

【事業区間の先行供用】:

- ・早期の整備効果発現を目的に、狭小区間の先行供用を実施。

【関係者との連携、調整】

- ・県、市で、情報共有し、連携を図ることで、円滑な用地買収ができた。
- ・アンダーパス部における、JRとの受託工事を優先実施し、円滑な事業推進に繋がった。

渋滞緩和・安全確保

④周辺地域への波及効果

- ・鉄道立体交差化による現道踏切周辺の渋滞緩和など、**交通の円滑化**
- ・バイパス整備区間の歩道設置により、新野小学校等への通学など、**歩行者・自転車の安全を確保**



現道踏切周辺の渋滞状況



現道状況



渋滞無し



歩車道分離

**阿南安芸自動車道（桑野IC（仮称）、新野IC（仮称））開通後
京阪神へのアクセス向上に伴う、更なる地域産業活性化⇒早期開通へ！！**